



平成30年7月27日

環境政策課

(内 2347)

平成29年度ダイオキシン類環境調査結果について

平成29年度ダイオキシン類環境基準監視調査の結果、大気、水質、底質及び土壌について、全ての調査地点において環境基準を達成していました。

1 平成29年度及び過去の調査結果の範囲

(単位 大気 : pg-TEQ/m³ 土壌・底質 : pg-TEQ/g 水質 : pg-TEQ/l)

調査対象		平成29年度	(参考) 平成12～28年度	環境基準
大気		0.0039～0.0082	0.0035～0.14	0.6以下
水質	河川	0.050～0.78	0.027～2.8	1以下
	海域	0.051～0.059	0.018～0.49	
底質	河川	0.10～25	0.075～12	150以下
	海域	0.68～2.7	0.075～22	
土壌		0.0033～0.18	0.0030～8.9	1,000以下

2 環境基準監視調査結果

(1) 大気 (単位 : pg-TEQ/m³)

採取場所	調査結果			環境基準
	夏期	冬期	平均	
四国中央市	0.0066	0.0068	0.0067	0.6以下
新居浜市	0.0067	0.0081	0.0074	
西条市	0.0055	0.0092	0.0074	
今治市	0.0048	0.0070	0.0059	
八幡浜市	0.0029	0.0048	0.0039	
宇和島市	0.0091	0.0073	0.0082	

(2) 水 質 (単位 : pg-TEQ/ℓ)

種 類	採取場所	調査結果		環境基準値
		調査	平均	
河 川	東宮橋 (西条市)	0.050	0.050	1以下
	崩口川 (西条市)	0.78	0.78	
	柏川 (愛南町)	0.068	0.068	
	広江川 (西条市)	0.61～0.63	0.62	
海 域	土居海域 ST-1	0.053	0.053	1以下
	伊予海域 ST-2	0.059	0.059	
	西海・上辺海域 ST-4	0.051	0.051	

(3) 底 質 (単位 : pg-TEQ/g)

種 類	採取場所	調査結果	環境基準値
河 川	東宮橋 (西条市)	0.10	150以下
	崩口川 (西条市)	4.3	
	柏川 (愛南町)	0.58	
	広江川 (西条市)	25	
海 域	土居海域 ST-1	2.7	150以下
	伊予海域 ST-2	0.68	
	西海・上辺海域 ST-4	2.2	

(4) 土 壤 (単位 : pg-TEQ/g)

採取場所	調査結果	環境基準値
四国中央市妻鳥町	0.18	1,000以下
新居浜市大生院	0.071	
西条市玉之江	0.023	
今治市玉川町	0.0033	
大洲市東大洲	0.023	
内子町五十崎	0.022	

(備考) 各検体の採取年月日

大 気	夏 期：平成29年8月3日～平成29年8月30日 冬 期：平成30年1月12日～平成30年1月29日
水質及び底質	平成29年5月23日～平成29年11月14日
土 壤	平成29年10月20日～平成29年10月24日

(参考)

1 調査対象及び調査地点数

調査対象		環境基準監視調査	
		調査地点数	検体数
大 気		6	12
水 質	河 川	4	5
	海 域	3	3
底 質	河 川	4	4
	海 域	3	3
土 壤		6	6
合 計		26	33

備考 大気については年2回(夏・冬)、その他については年1回実施。

ただし、広江川の水質調査は年2回実施。

2 ダイオキシン類濃度の単位について

- pg (ピコグラム) : 1兆分の1グラムを表す単位
- TEQ (毒性等量) : ダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの量に換算した値であることを示す

3 ダイオキシン類に係る環境基準について

媒 体	基 準 値
大 気	0.6 pg-TEQ/m ³ 以下
水 質 (水底の底質を除く。)	1 pg-TEQ/l以下
水底の底質	150 pg-TEQ/g以下
土 壤	1000 pg-TEQ/g以下

○大気及び水質(水底の底質を除く。)の基準値は、年間平均値とする。

○土壤にあっては、環境基準が達成されている場合であって、土壤中のダイオキシン類の量が250pg-TEQ/g以上の場合には、必要な調査を実施することとする。

4 毒性等量算定の際、定量下限値未満の数値の取扱いについて

○大気、水質及び底質

定量下限値未満、検出下限値以上の数値は、そのままの値を用い、検出下限値未満の数値は、検出下限値の1/2を用いて、各異性体の毒性等量を算出する。

○土 壤

定量下限値未満の数値は、ゼロとする。